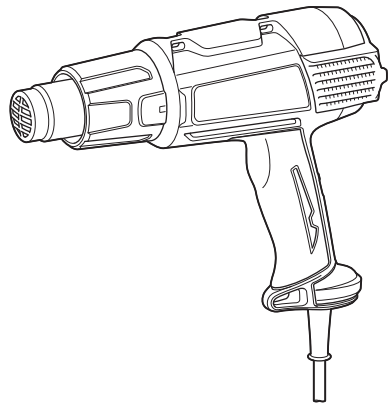


# Makita

## 取扱説明書

## ヒートガン

☐ モデル HG6031V



二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要はありません。マキタ製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、または準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびはヒートガンをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



# 目次

・ 主要機能	3
・ 安全上のご注意	4
・ ヒートガン安全上のご注意	8
・ 各部の名称および標準付属品	10
・ 別販売品のご紹介	11
・ ご使用前の準備	12
・ 使い方	13
・ スイッチの操作	13
・ 先端ノズルの取り付け・取りはずし	15
・ 上向き作業	16
・ 作業方法	17
・ 加熱	17
・ 冷却	20
・ 保守・点検について	21
・ 保管する際は	21
・ 本機のお手入れ	21
・ ご修理の際は	21

# 主要機能

主要機能	モデル	HG6031V
電動機		直流マグネットモータ
電圧		単相交流 100 V
電流		12 A
周波数		50-60 Hz
消費電力		1,200 W
温度 / 風量 (スイッチ 2 段階切替)		スイッチ 1 : 50 ~ 350 °C / 200 L/min スイッチ 2 : 80 ~ 550 °C / 400 L/min
ノズル取付径		34.5 mm
本機寸法		長さ 257 mm × 幅 85 mm × 高さ 206 mm
質量		0.67 kg

- 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の **⚠ 警告** ・ **⚠ 注意** ・ **注** の意味について

ご使用上の注意事項は **⚠ 警告** と **⚠ 注意** ・ **注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

## **⚠ 警告**

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

## **⚠ 注意**

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお **⚠ 注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## **注**

: 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なお注意。

## ⚠ 警告

- ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 「電動工具」は、電源式（コード付き）電動工具を示します。

### 作業環境

1. 作業場は、整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。
  - ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
  - 電動工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
3. 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
  - 注意力が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。
  - 作業者以外、電動工具や電源コードに触れさせないでください。

### 電気に関する安全事項

1. 電源コンセントは電動工具の電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。アース（接地）付きプラグは確実にアース（接地）をしてください。
  - 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
2. アース（接地）付きプラグやアース線がある場合、アース線をガス管に接続しないでください。
  - 発火や爆発の原因になります。
3. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - 表示を超える電圧で使用すると、モータの回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
4. 金属製のパイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアース（接地）されているものに身体を接触させないようにしてください。
  - 感電する恐れがあります。
5. 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用したりしないでください。
  - 電動工具内部に水が入り、感電する恐れがあります。
6. 電源コードを乱暴に扱わないでください。
  - 電源コードを持って電動工具を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
  - 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。
7. 屋外の使用に適した延長コードを使用してください。
  - 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

## ⚠ 警告

### 作業者に関する安全事項

1. 「取扱説明書」と「安全上のご注意」をお読みになって、電動工具とその操作を理解した方以外は使用させないでください。
  - ・ 理解せずに使用することは危険です。
2. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
  - ・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
  - ・ 疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる方や妊娠している方は、電動工具を使用しないでください。
  - ・ 屋外での作業の場合は、夜間の使用や悪天候などで視界の悪いときは電動工具を使用しないでください。
  - ・ 一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。
3. 安全保護具を使用してください。
  - ・ 作業時は、常に保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。必要に応じて、すべり防止安全靴・ヘルメット、耳栓、イヤマフなどを着用してください。
4. 不意な始動は避けてください。
  - ・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
  - ・ 電源コードをつないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
5. 電動工具の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
  - ・ 電源を入れたときに、取り付けたキーやレンチなどが回転して負傷する恐れがあります。
  - ・ 本機に収納場所がある場合は、決められた位置にしっかり固定してください。
6. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
7. きちんとした服装で作業してください。
  - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
  - ・ 髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。
  - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋とすべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。
  - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
8. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
  - ・ 電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置を確実に接続することで粉じんの人体への影響を軽減できます。

### 電動工具の使用

1. 充電工具は能力に合った作業に使用してください。
  - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った負荷で作業してください。
2. 取扱説明書で指定した先端工具、付属品、アタッチメントなどを使用してください。
  - ・ 取扱説明書で指定のサイズ、形状、付属品などは、本機の性能や安全を引出すよう、最適に設計されています。

## ⚠ 警告

- 電動工具、付属品、アタッチメント、先端工具類は、作業条件や実施する作業に合わせてご使用ください。
  - 指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。
- スイッチに異常がないか点検してください。
  - スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は危険です。使用せず修理をお申し付けください。
- 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。
- 電動工具の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
  - 本機の調整
  - 刃物、砥石、ビットなどの付属品の交換
  - 保管、または修理
  - その他危険が予想される作業

### 電動工具の手入れ

- 使用しない電動工具は、きちんと保管してください。
  - 子供の手の届かない安全な所、乾燥した場所で鍵のかかる所に保管してください。
- 電動工具の保守点検をしてください。
  - 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
  - 保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
  - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
  - 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
  - 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
  - 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 先端工具は、鋭利できれいな状態を保ってください。
  - 先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。

### 整備

- 電動工具は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。
  - 本機を分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
  - 本機が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
  - 本機は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
  - 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
  - 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

## ⚠ 警告

### その他の安全事項

#### 1. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。

#### <異常・故障例>

- ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・ 電源コードに深いキズや変形がある。
- ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・ 焦げくさい臭いがする。
- ・ ビリビリと電気を感ずる。
- ・ スイッチを入れても動かないなど不具合を感じた場合は、すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。

#### 2. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

#### 3. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。

- ・ 材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。(材料を動かして加工する製品を除く。)

#### 4. 電源プラグにぬれた手で触れないでください。

- ・ 感電の恐れがあります。

#### 5. 使用できる延長コードの太さ(導体公称断面積)と最大長さの目安

- ・ 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。
- ・ 延長コードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる長さの目安		
	～ 5 A	5 ～ 10 A	10 ～ 15 A
2.0 mm <sup>2</sup>	50 m	30 m	20 m

この取扱説明書は、大切に保管してください。

- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることが出来る所に必ず保管してください。
- ・ ほかにの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

### ●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

# ヒートガン安全上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、ヒートガンとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB263-1

## ⚠ 警告

### 加熱作業に関する注意事項

1. 作業を開始する前に必ず作業領域を確認し、安全性が確認されない場合には使用しないでください。
  - ・ 見えない部分（ケース、天井、床、空洞部の内部）に存在する可燃物に発火する恐れがあります。
2. 揮発性引火物（シンナー、ガソリンなど）や可燃物の近くでは使用しないでください。
  - ・ 発火や爆発の恐れがあります。
3. プラスチック、ラッカー塗装、または同等材料への作業での使用は、刺激の強い有毒ガスが発生することがあります。
  - ・ 作業場所は常に換気を行うとともに、防じんマスクを使用してください。
4. 人や動物に直接熱風を当てないでください。ノズルをのぞかないでください。ヘアドライヤーとしては絶対に使用しないでください。
  - ・ やけどの原因になります。
5. ヒートガンを上下左右に動かしながら、ゆっくり加熱してください。
  - ・ 1 か所を連続して加熱すると発煙や発火の原因になります。
6. スイッチを入れたまま、その場をはなれないでください。
  - ・ 発火や事故の原因になります。
7. 使用中に、通電が遮断されたために（電源プラグが抜ける、ブレーカーが落ちる、停電になるなど）ヒートガンの送風が急に止まったときは、必ずスイッチを停止（0）の位置にしてください。
  - ・ 通電が再開されたのを知らずにヒートガンが放置されていると、火災の原因になります。
8. 作業中や作業直後のヒートノズルや先端ノズル、材料に手や顔を近づけないでください。また使用直後のノズルは大変熱くなりますので、手袋などを着用して触れないようにしてください。

### その他の注意事項

1. 本機は、安全に使用するための監督や指導の下、使用に際し危険が伴うことを理解する限り、身体的・精神的・感覚的な障害をお持ちの方、経験や知識がない方が使用できます。
2. 子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所で使用しないでください。
3. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - ・ 表示を超える電圧で使用すると、熱風温度が異常に高温となり、けがの原因になります。
4. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
  - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。



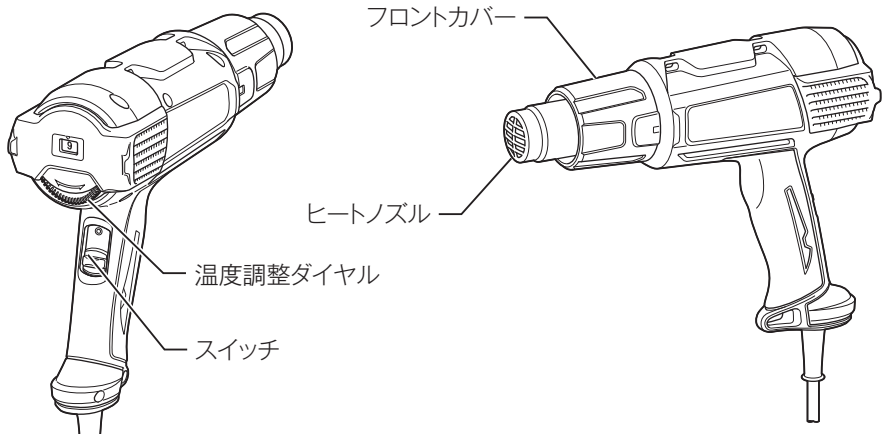
## ⚠ 警告

5. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本機に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
6. 高所作業の場合は下に人がいないことをよく確認してください。またコードを引っ掛けたり、引っ張られたりしないようにしてください。
  - ・ 材料や本機を落としたときなど、事故の原因になります。

## ⚠ 注意

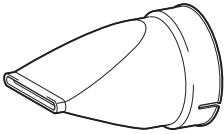
1. 付属の先端ノズルは鋭利な部分がありますので、ケースから取り出すときや取り付け、取りはずしの際は手袋などを着用してください。
2. 先端ノズルの取り付け、取りはずしの際は、ヒートノズルおよび先端ノズルを十分に冷却してから行ってください。
  - ・ 高熱状態のヒートノズルおよび先端ノズルを触るとやけどの原因になります。
  - ・ 高温状態の先端ノズルを取りはずして放置すると発火の原因になります。
3. 使用後はヒートノズルを上向きに設置した上で冷却してください。
  - ・ ノズルを下向きにしたままにしたり、横向きで燃えやすいところに放置した場合、本機過熱による故障や、発火の原因になります。
4. 本機および先端ノズルを収納するときは、本機および先端ノズルが完全に冷えたことを確認してください。
  - ・ やけどや収納ケースが変形する原因になります。
5. 箱や引き出しなどの密閉空間で使用しないでください。
6. 長時間同じ個所に使用しないでください。
  - ・ 1 か所を連続して加熱すると発煙や発火の原因になります。
7. 加熱する対象物の性質を考慮して、温度設定をしてください。また、同時に加熱される周辺の材質などにも注意してください。最初、対象物からはなれた位置から熱風を吹きつけ、対象物の変化を見ながら徐々に近づけて、適正な距離を把握してください。
8. 使用する場合は、対象材料から 5 cm 以上ノズルを離して、作業してください。また、ノズルをふさいで熱風をさえぎらないでください。
  - ・ 本機加熱による、故障の原因になります。
9. スイッチの ON / OFF を連続的に行わないでください。また、コードを束ねたまま使用したり、ねじったりしないでください。
  - ・ 故障の原因になります。
10. 本機を設置して使用するときは安定した場所で使用してください。
  - ・ 不安定な場所や傾斜のある場所で本機を上向きに設置して作業すると、倒れるなどしてけがの原因になります。
11. 付属品は確実に取り付けてください。
  - ・ けがや事故の原因になります。
12. 先端ノズルはマキタ純正品を使用してください。
  - ・ 本機の性能を十分に発揮できない恐れがあります。

# 各部の名称および標準付属品

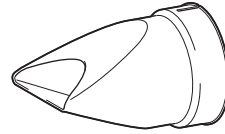


## 標準付属品

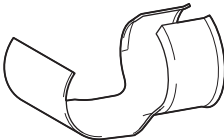
- ・ 平面ノズル



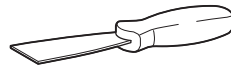
- ・ ガラス保護ノズル



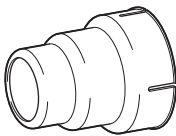
- ・ 曲面ノズル



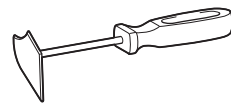
- ・ スクレーパー



- ・ 丸ノズル



- ・ スクレーパー

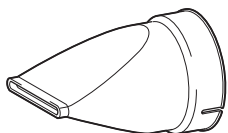


- ・ プラスチックケース

## 別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。

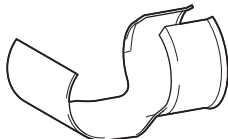
- ・ 平面ノズル  
部品番号：A-67212



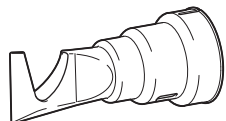
- ・ 集中ノズル（平）  
部品番号：A-67240



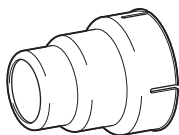
- ・ 曲面ノズル  
部品番号：A-67228



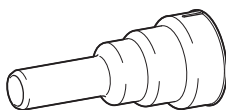
- ・ 切欠きノズル  
部品番号：A-67256



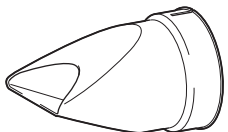
- ・ 丸ノズル  
部品番号：A-67234



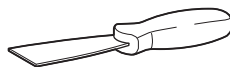
- ・ 集中ノズル（丸）  
部品番号：A-67262



- ・ ガラス保護ノズル  
部品番号：A-67206

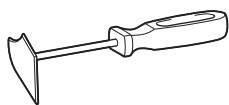


- ・ スクレーパ  
部品番号：A-67278

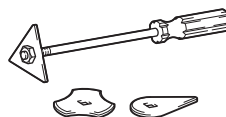


## 別販売品のご紹介

- ・ スクレーパ  
部品番号：A-67290



- ・ スクレーパ  
部品番号：A-67284



## ご使用前の準備

### 漏電しゃ断器の設置

- ・ 本機は二重絶縁構造のため、法律により漏電しゃ断器の設置は免除されていますが、万一の感電防止のため、漏電しゃ断器が設置されている電源に接続されることをおすすめします。

# 使い方

## スイッチの操作

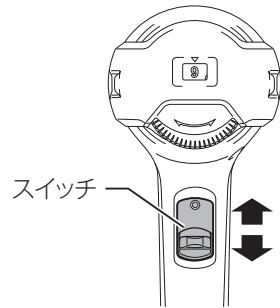
### ⚠ 警告

電源コンセントに電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

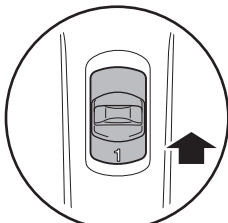
- ・ スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動きだし、事故の原因になります。

## 風量の切替え

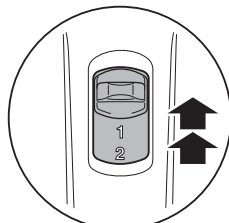
- ・ 風量はスイッチを操作して切替えます。
- ・ スイッチはスライド式です。矢印方向にスライドさせると、スイッチを ON / OFF に切替えます。



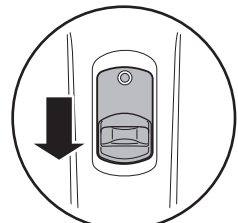
- ・ スイッチは弱風（1 位置）、強風（2 位置）、停止（0 位置）の3段階が選択できます。



スイッチ1  
弱風



スイッチ2  
強風

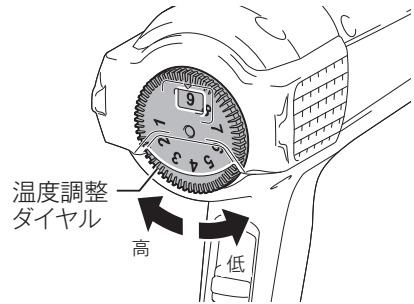


スイッチ0  
停止

# 使い方

## 温度調整

- ・ 温度調整ダイヤルを回すことにより、吹き出し温度の調整ができます。
- ・ 用途に応じて、温度調整ダイヤルを1～9の数字の方向に回して、温度の調整をしてください。



## 注

- ・ 温度調整ダイヤルの位置が同じでも、スイッチ1と2で吹き出し温度と風量が異なります。

温度調整ダイヤル	スイッチ 1 【風量 200 L/min】	スイッチ 2 【風量 400 L/min】		
	温度	温度		
1	50 °C	80 °C		
2	↑ ↓	↑ ↓		
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9			350 °C	550 °C

# 使い方

## 先端ノズルの取り付け・取りはずし

### ⚠ 警告

先端ノズルの取り付け、取外しのときはスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

使用直後の先端ノズルおよびヒートノズルは高温になっていますので触らないでください。やけどの原因になります。

### ⚠ 注意

付属の先端ノズルは鋭利な部分がありますので、ケースから取り出すときや取り付け、取りはずしの際は手袋などを着用してください。

先端ノズルの取り付け、取りはずしの際は、先端ノズルおよびヒートノズルを十分に冷却してから行ってください。

- ・ 高熱状態の先端ノズルおよびヒートノズルを触るとやけどの原因になります。
- ・ 高温状態の先端ノズルを取りはずして放置すると発火の原因になります。

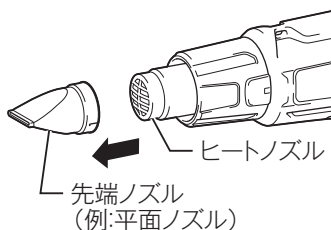
- ・ 作業用途に合わせて先端ノズルを交換してください。

## 取付け方

1. ヒートノズルに、付属の先端ノズルを突き当たるまでしっかりと差します。

## 取りはずし方

1. 取りはずしは、矢印の向きに引っ張るとはずれます。



# 使い方

## 上向き作業

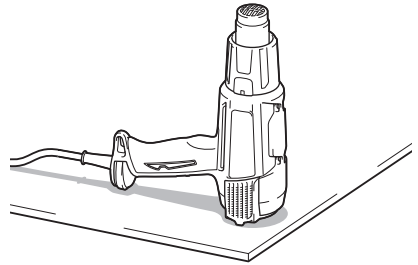
### ⚠ 警告

使用直後の先端ノズルおよびヒートノズルは高温になっていますので触らないでください。やけどの原因になります。  
本機から離れるときは、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

### ⚠ 注意

本機を設置して使用するときは安定した場所で使用してください。  
・ 不安定な場所や傾斜のある場所で本機を上向きに設置して作業すると、倒れるなどしてけがの原因になります。

- ・ 図のようにヒートノズルを上向きにして使用することができます。





# 作業方法

## ⚠ 警告

揮発性引火物（シンナー、ガソリンなど）や可燃物の近くでは使用しないでください。

作業中や作業直後のヒートノズルや先端ノズル、材料に手や顔を近づけないでください。また使用直後のノズルは大変熱くなりますので、手袋などを着用して触れないようにしてください。

## ⚠ 注意

加熱する対象物の性質を考慮して、温度設定をしてください。

また、同時に加熱される周辺の材質などにも注意してください。

最初、対象物からはなれた位置から熱風を吹きつけ、対象物の変化を見ながら徐々に近づけて、適正な距離を把握してください。

## 加熱

1. 本機のスイッチをONにし、ノズル先端を加熱対象面に近づけ加熱します。

## 注

- ・ 加熱作業の際には下表を目安にし、火災に十分注意して使用してください。

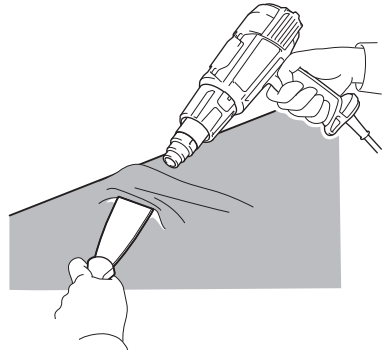
可燃物の加熱 (紙、木材、プラスチックなど)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用の際には温度を低めに設定し、加熱対象からノズルの先端までの距離を <u>10 cm 以上</u> 離して使用してください。</li><li>・ ノズルの先端を上下左右に動かしながらゆっくり加熱してください。</li><li>・ 1 か所を連続して加熱すると発煙や発火の原因になります。</li></ul>
非可燃物の加熱 (金属、石、コンクリートなど)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用の際には温度を低めに設定し、加熱対象からノズルの先端までの距離を <u>5 cm 以上</u> 離して使用してください。対象の状態に応じて温度を徐々に上げてください。</li><li>・ 先端を近づけすぎると、本機の温度が急激に上昇し発火の原因になります。</li></ul>

# 作業方法

- ・ 作業用途に合わせて先端ノズルを交換してください。(15 ページ参照)

## 作業例 1

- ・ 塗装のはがし  
先端ノズル（丸ノズルまたは平面ノズル）を使用して、熱風で塗料を柔らかくし、付属のスクレーパで削り取ります。

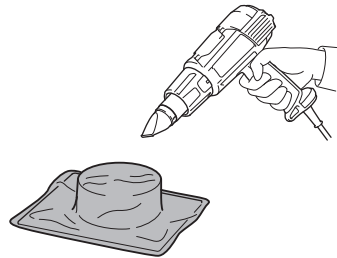


### 注

- ・ 塗料を暖めすぎると、塗料が焼き付いて硬くなり、取りにくくなります。

## 作業例 2

- ・ 加熱包装  
先端ノズル（平面ノズル）を使って、熱収縮フィルム、チューブの加熱包装を行います。



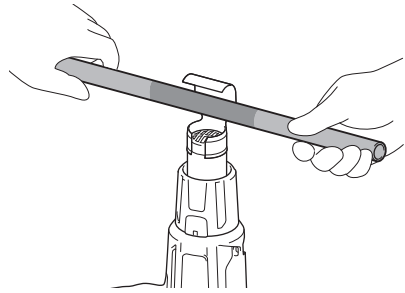
### 注

- ・ 材料に近い位置で熱風を吹き付けると、しわや変色、破れが出ますので、距離を置いて加減を見てください。

# 作業方法

## 作業例 3

- ・ 樹脂管の成形  
先端ノズル（曲面ノズル）を使用して、樹脂管の周囲を均一に暖めます。

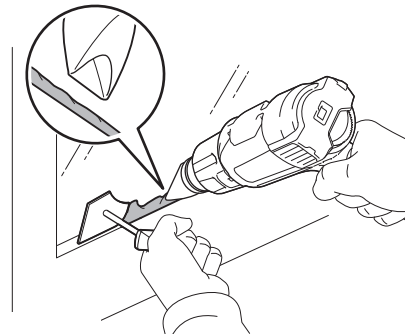


### 注

- ・ 折り曲げなどで、内径が細くなることを避けたいときは、管内に砂を入れ両端に栓をして、ゆっくり曲げてください。

## 作業例 4

- ・ 窓枠パテのはく離  
先端ノズル（ガラス保護ノズル）を使用して、熱風でパテを柔らかくして、付属のスクレーパなどでパテを取ってください。



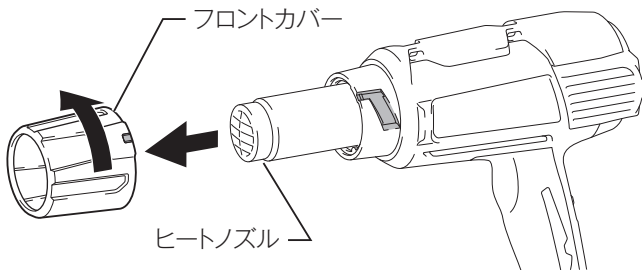
### 注

- ・ ガラスに熱風を当て続けると割れることがあります。

## 作業方法

狭い場所で作業をするときは

- ・ フロントカバーを取りはずして作業することができます。

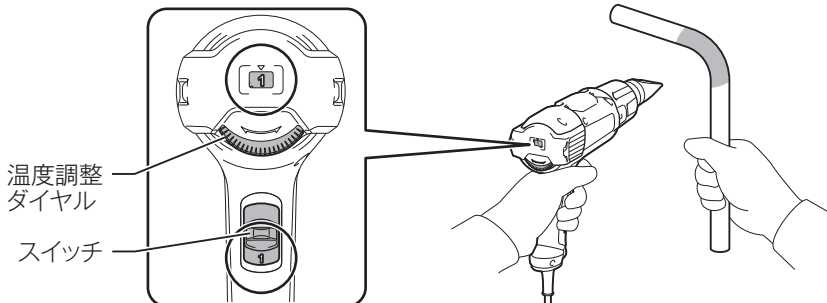


### 注

- ・ ヒートノズル付近の高温部に触れないように注意してください。

冷却

- ・ 温度調整ダイヤルを 1 に設定して、スイッチを弱風（1 位置）にすると、約 50 °C の温風で風量が吹き出されます。熱変形させた材料を早く硬化させたいときや、作業後に高温になったノズルを冷却するときを使用してください。



## 保守・点検について

### ⚠ 警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、感電や事故の原因になります。

### 保管する際は

- ・ 本機および先端ノズルが完全に冷えたことを確認して保管してください。
- ・ 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下のおそれのあるところは避けてください。

### 本機のお手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤をつけた布できれいに拭いてください。

### 注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。
  - ・ 本機内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

### ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。





HG6031V\_MJ\_1711  
IWT

**株式会社 マキタ**

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502  
TEL.0566-98-1711 (代表)